



地域連携室のご紹介

地域連携室は今、今日までの急性期病院との連携充実への取り組みに加え、地域の診療所、住民の皆さんとの繋がりを広めるために、琵琶湖中央病院をより知っていただくための広報、訪問、地域の研修会への講師派遣などに積極的に取り組んでいます。そしてこのことが、急性期医療から回復期・慢性期医療、そして在宅医療を結び、健やかな地域づくりに繋がればと願っています。

現在地域連携室には、看護師 1 名と医療ソーシャルワーカー 6 名が配置され、入院にかかる疑問や不安等さまざまな相談に応じています。

医療ソーシャルワーカーとは、社会福祉の立場で患者さんやご家族が抱えている問題を共に考え、その方の安定した自立生活を整えていくことを目指して関わっていく専門職です。患者さんやご家族に安心して療養生活を送っていただけるように、専門的な知識をもった看護師・医療ソーシャルワーカーが、さまざまなご質問にお応えします。

たとえば…

- 医療費の心配
- 入院療養中や外来通院中の心配事・不安(経済的・社会問題)の相談
- 医療・福祉・年金・保険制度について
- 介護保険・在宅サービスなどの社会資源について
- 今後の療養について(転院・施設入所・退院等の相談)
- その他、誰に相談してよいか分からずに困っていること



<お問い合わせ先>

- ◎受付時間 (平日)午前 8:30~午後 5:00
(土曜)午前 8:30~午後 12:00
- ◎連絡先 直通電話 : 077-526-2144
F A X : 077-526-2200

また、地域連携室は次のような体制で患者さんを支援させていただきます。

- **地域連携看護師と医療ソーシャルワーカーとの協働支援**
看護師と医療ソーシャルワーカーが共に関わることで、医療と福祉の両面からサポートでき、より安心出来る在宅生活への支援をします。
- **チーム医療**
主治医・病棟看護師・リハビリスタッフ等と連携し、患者さんのリハビリ計画の設定、在宅準備の為の家屋調査や家族指導等を行い、患者さんにとって安心出来る退院調整を行っていきます。
- **地域との連携**
入院時よりケアマネージャーや、行政の担当者 と連携して退院に向けた準備(自宅の環境整備やサービスの調整)を行います。退院時には、在宅生活に関わるサービス担当者と連携し退院後の生活がスムーズに行えるように支援します。

このように社会資源活用のための支援、院内外の連携による支援に加え入院に関する相談もお受けしています。急性期病院からの転院に限らず、地域の開業医の先生方からも入院のご相談をお受けし患者さんが安心して入院・療養生活を送れるよう入院調整等を行っています。入院等のご相談がありましたら、お気軽に地域連携室にご連絡下さい。 地域連携室 奥畑澄子

地域福祉講座のご案内

膳所学区社会福祉協議会主催の「地域福祉講座」が開催されます。当院の介護支援専門員を講師として派遣します。

【日 時】 平成 24 年 9 月 15 日(土)
13:30 ~ 15:30

【場 所】 琵琶湖中央病院5階多目的ホール

【テーマ】 「かしこい介護保険の使い方」
「在宅における介護の心得と方法」

※介護相談コーナーも設置します。